

当ファンドの仕組みは、次の通りです。

商品分類	追加型投信／海外／株式	
信託期間	無期限（設定日：2024年2月28日）	
運用方針	SBI欧州高配当株式マザーファンド受益証券への投資を通じて、実質的に欧州の株式に投資し、中長期的に信託財産の成長をめざして運用を行います。	
主要投資対象	当ファンド（ベビーファンド）	SBI欧州高配当株式マザーファンド受益証券を主要投資対象とします。
	マザーファンド	欧州の株式を主要投資対象とします。
組入制限	当ファンド（ベビーファンド）	マザーファンド受益証券への投資割合には制限を設けません。 株式への実質投資割合には制限を設けません。 外貨建て資産への実質投資割合には制限を設けません。
	マザーファンド	株式への投資割合には制限を設けません。 外貨建て資産への投資割合には制限を設けません。
分配方針	年4回（3月、6月、9月ならびに12月の各20日。ただし、休業日の場合は翌営業日）決算を行い、原則として以下の方針に基づいて収益の分配を行います。分配対象額の範囲は、繰越分も含めた経費控除後の配当等収益（マザーファンドの信託財産に属する配当等収益のうち、信託財産に属するとみなした額（以下「みなし配当等収益」といいます。）を含みます。）および売買益（評価益を含み、みなし配当等収益を控除して得た額とします。）等の全額とします。収益分配金額は、委託者が基準価額水準、市況動向等を勘案して分配金額を決定します。ただし、分配対象額が少額の場合等には分配を行わないことがあります。留保益の運用については、特に制限を定めず、運用の基本方針に基づき元本部分と同一の運用を行います。	

運用報告書（全体版）

第4作成期

第7期（決算日 2025年9月22日）

第8期（決算日 2025年12月22日）

SBI欧州高配当株式（分配） ファンド（年4回決算型） （愛称：SBI欧州シリーズ —欧州高配当株式（分配））

追加型投信／海外／株式

受益者のみなさまへ

平素は格別のご愛顧を賜り厚く御礼申し上げます。さて、「SBI欧州高配当株式（分配）ファンド（年4回決算型）（愛称：SBI欧州シリーズ—欧州高配当株式（分配））」は、2025年12月22日に第8期決算を行いました。

ここに第7期～第8期中の運用状況をご報告申し上げます。

今後とも引き続きお引き立て賜りますようお願い申し上げます。

SBIアセットマネジメント株式会社

東京都港区六本木1-6-1

お問い合わせ先

電話番号 03-6229-0097

受付時間：営業日の9：00～17：00

 SBI Asset Management

ホームページから、ファンドの商品概要、レポート等をご覧いただけます。

<https://www.sbiam.co.jp/>

○設定以来の運用実績

作成期	決算期	基準価額			株式組入比率	純資産総額
		(分配落)	税込分配金	期中騰落率		
第1作成期	(設定日) 2024年2月28日	円 10,000	円 —	% —	% —	百万円 5,860
	1期(2024年3月21日)	10,274	0	2.7	79.7	8,288
	2期(2024年6月20日)	10,594	160	4.7	94.3	12,906
第2作成期	3期(2024年9月20日)	9,983	140	△4.4	95.1	13,428
	4期(2024年12月20日)	9,798	140	△0.5	95.4	12,402
第3作成期	5期(2025年3月21日)	10,587	155	9.6	94.8	13,443
	6期(2025年6月20日)	10,744	160	3.0	94.7	16,623
第4作成期	7期(2025年9月22日)	11,576	170	9.3	95.1	20,793
	8期(2025年12月22日)	12,797	170	12.0	93.6	26,202

(注1) 設定日の基準価額は、設定時の価額です。

(注2) 設定日の純資産は、設定元本を表示しています。

(注3) 基準価額の騰落率は分配金込みです。

(注4) 当ファンドはマザーファンド受益証券への投資を通じて、実質的に欧州の株式に投資し、中長期的に信託財産の成長をめざして運用を行うため、ベンチマークはありません。また適当な参考指数もないことから、参考指数等も記載していません。

(注5) 当ファンドはマザーファンドを組入れますので、「株式組入比率」は実質比率を記載しています。

○当作成期中の基準価額と市況等の推移

決算期	年月日	基準価額		株式組入比率
			騰落率	
第7期	(期首) 2025年6月20日	円 10,744	% —	% 94.7
	6月末	11,037	2.7	94.9
	7月末	11,368	5.8	94.7
	8月末	11,548	7.5	94.0
	(期末) 2025年9月22日	11,746	9.3	95.1
第8期	(期首) 2025年9月22日	11,576	—	95.1
	9月末	11,640	0.6	94.9
	10月末	12,093	4.5	94.3
	11月末	12,524	8.2	93.7
	(期末) 2025年12月22日	12,967	12.0	93.6

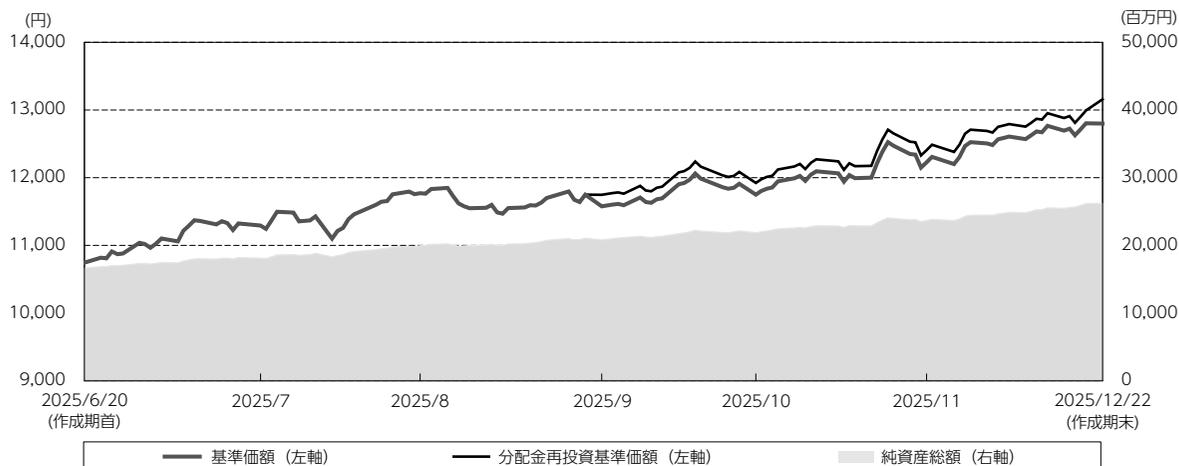
(注1) 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比です。

(注2) 当ファンドはマザーファンド受益証券への投資を通じて、実質的に欧州の株式に投資し、中長期的に信託財産の成長をめざして運用を行うため、ベンチマークはありません。また適当な参考指数もないことから、参考指数等も記載していません。

(注3) 当ファンドはマザーファンドを組入れますので、「株式組入比率」は実質比率を記載しています。

■ 当作成期の運用状況と今後の運用方針（2025年6月21日から2025年12月22日まで）

○ 基準価額等の推移



第7期首：10,744円

第8期末：12,797円（既払分配金（税込み）：340円）

騰落率：22.5%（収益分配金再投資ベース）

（注1）当ファンドはマザーファンド受益証券への投資を通じて、実質的に欧州の株式に投資し、中長期的に信託財産の成長をめざして運用を行うため、ベンチマークはありません。また適当な参考指数もないことから、参考指数等も記載していません。

（注2）分配金再投資基準価額は、分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。

（注3）分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客様の損益の状況を示すものではありません。

（注4）分配金再投資基準価額は、作成期首（2025年6月20日）の値が基準価額と同一となるように指数化しています。

○ 基準価額の主な変動要因

上昇要因

- ・ 米国金融政策の緩和への期待
- ・ 欧州中央銀行（ECB）の利下げ、への期待
- ・ 欧州企業の好決算
- ・ トランプ関税の緩和への期待

下落要因

- ・ 米連邦準備制度理事会（FRB）の利下げ観測の後退、利下げペースの低下予想
- ・ 中国景気の低迷による世界的な需要不足への懸念
- ・ トランプ関税の導入などから、欧州景気の先行き見通しの不透明感が強まったこと
- ・ トランプ関税への懸念

○投資環境

当作成期の株式市場は、上昇しました。作成期初、ブルームバーグ欧州先進国市場500トータルリターン（ネット）指数で見て1,750近辺（ユーロベース）で始まりしました。イスラエル、米国のイラン攻撃を受けたリスク回避の株式売りに下落したものの、イラン、イスラエルは停戦に至りました。さらに欧州中央銀行（ECB）が利下げをストップしたこと、北大西洋条約機構（NATO）による防衛支出目標の引き上げなどが続き、好感し持ち直しました。米欧関税交渉が進展し相互関税率も当初の予告より下がりました。一方、ECBのタカ派的な姿勢がマイナス材料となりました。その後、2025年8月ごろから、相互関税率の改善、FRBへの利下げ期待、米株高、米中貿易摩擦の緩和への期待、などがプラス材料、フランス政局をめぐる懸念、米トランプ政権のFRB理事解任騒動、米中貿易摩擦激化への懸念などがマイナス材料となり、相場は上下を繰り返しながら徐々に下値を切り上げる動きとなりました。10月半ばごろから米関税による世界景気への悪影響が懸念されたこと、FRBの利下げペースの鈍化懸念、AI関連株バブルへの警戒に、米政府機関閉鎖問題などからリスク回避が強まり、値動きが大きくなるなか、軟調となりました。しかしながら、FRB当局者の発言や弱めの経済指標などから米利下げ期待が高まり、11月末にかけて、株価にも復調が見られました。世界的に株が買われ反発基調となり、ブルームバーグ欧州先進国市場500トータルリターン（ネット）指数で見て1,930近辺（ユーロベース）で作成期末を迎えました。

※当作成期のユーロは、対ドルでは、ECBとFRBが同様に金融緩和姿勢であったこと、米国の相互関税を巡る姿勢の変化などにより上下しましたが、概ね1ユーロ1.14ドルから1.18ドル台でのレンジ推移となりました。このような環境下、ユーロ/円レートは作成期初168円台で始まり、9月ごろまでは政局をめぐる不透明感から日銀の利上げ観測が後退したこと、10月以降は景気重視とみられる高市政権の経済政策を巡り日銀の利上げ観測の後退が続いたこと、12月に日銀は利上げしたものの、インフレ上昇の後追いの利上げであることなども背景として、ユーロ高/円安傾向が続き、184円台で作成期末を迎えました。

○当ファンドのポートフォリオ

<当ファンド>

主要投資対象であるSBI欧州高配当株式マザーファンド受益証券を高位に組入れて運用を行いました。

<SBI欧州高配当株式マザーファンド>

当作成期は、株価の上昇やユーロ高/円安を背景に、基準価額は上昇しました。プラスに貢献した銘柄として、景気堅調なアイルランドのアイルランド銀行グループ、中・東欧ビジネスの拡大などから好業績が期待されたオーストリアのエアステ・グループバンク、ベルギーのKBCグループなどが、プラスに寄与しました。一方、減肥薬を巡る競争激化への懸念などから下げたノボ・ノルディスク、AI導入進展による悪影響が懸念されたソフトウェアのSAP、国外事業の不振が懸念された英アドミラル・グループ、などがマイナスに寄与しました。

当作成期は、イタリアの金融株、資源株、英国の金融株、REITなどを追加しました。

セクターでは、配当利回り水準等勘案して、一般消費財・サービスなどのウェイトを増やし、金融、資本財・サービスなどのウェイトを減らしました。国別ではドイツ、などのウェイトを減らし、イタリア、英国などのウェイトを増やしました。当作成期、欧州株は、トランプ関税はマイナス要因であったものの、防衛支出、インフラ支出拡大などへの期待感などから堅調に推移しました。

○当ファンドのベンチマークとの差異

当ファンドはマザーファンド受益証券への投資を通じて、実質的に欧州の株式に投資し、中長期的に信託財産の成長をめざして運用を行うため、ベンチマークはありません。また適当な参考指数もないことから、参考指数等も記載していません。

○分配金

当作成期の分配金は、当ファンドの分配方針に基づき、基準価額水準や市況動向などを勘案し、下表の通りといたしました。

なお、分配にあてずに信託財産内に留保した収益につきましては、元本部分と同一の運用を行います。

分配原資の内訳

(単位：円、1万口当たり、税込み)

項 目	第7期	第8期
	2025年6月21日～ 2025年9月22日	2025年9月23日～ 2025年12月22日
当期分配金 (対基準価額比率)	170 1.447%	170 1.311%
当期の収益	62	170
当期の収益以外	107	—
翌期繰越分配対象額	1,597	2,797

(注1) 対基準価額比率は当期分配金(税込み)の期末基準価額(分配金込み)に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

(注2) 当期の収益、当期の収益以外は小数点以下切捨てで算出しているため合計が当期分配金と一致しない場合があります。

○今後の運用方針

<当ファンド>

引き続き、マザーファンド受益証券への投資を通じて、実質的に欧州の株式に投資し、中長期的に信託財産の成長をめざして運用を行う方針です。

< S B I 欧州高配当株式マザーファンド >

トランプ政権の「相互関税」は、最初の提示に比べて引き下げられるケースが多く、「解放の日」当時と比べると市場の反応は小さくなっております。景気、企業業績、金利等の要因とともに相場の材料として定番化しております。ただし、自由な国際貿易市場に変化が見られましたので、今後、貿易にとどまらず国際的な資本移動、国際通貨価値、国際協調と言った分野への波及に留意しております。目下、関税について、市場の関心は、関税コストが最終消費者（米国民）へどの程度、いつ転嫁されるかに移っております。経済面で、米国のインフレ上昇、消費低下などによる景気悪化・後退、米国の関税引き上げの対象となる国々の景気減速・後退等の間接的な影響も懸念されております。関税引き上げによる影響は、企業の関税引き上げ分の価格転嫁、売上の変化等個別要因が大きく、企業の業績見通し発表を織り込むプロセスが続くと考えられます。貿易以外の分野への間接的な影響も、具体的な影響度を測るには時間を要すると考えられます。「相互関税」、ECBやFRBの金融政策動向も相互関税の影響を見極めながら進められると予想されますので、不確実性、複雑性が高まり、先行き見通しの不透明感が長期にわたり継続する可能性が高まった状況が続いております。依然として、ウクライナ情勢、欧州連合（EU）主要国の財政支出拡大、中国の景気動向なども材料として注目されております。こうした様々な材料を注視してまいりたいと考えております。また、足元、トランプ政権の関税措置を巡る訴訟や米中関係の緊張なども注目されており、注視しております。金融緩和基調のなか、投資家資金は大型ハイテク株とAI関連を中心としたテーマ株に向かっており、引き続き動向に注意したいと考えます。

私どもは、引き続き、欧州の高配当利回りの組入を中心として、GRANOLAS*など成長性の高い銘柄、増配が期待される銘柄などへも投資し、インカムゲイン（分配）の獲得に加えて株価上昇（成長）も獲得したいと考えております。

※GRANOLAS

欧州株式市場の上昇の牽引役と目される、高く安定した成長性、強固な財務基盤、良好な配当利回りなどを特徴とする11企業。GlaxoSmithKline（医薬品、イギリス）、Roche Holding AG（医薬品、スイス）、ASML Holding NV（半導体製造装置、オランダ）、Nestle SA（食品、スイス）、Novartis AG（医薬品、スイス）、Novo Nordisk A/S（医薬品、デンマーク）、L'Oreal S.A.（化粧品、フランス）、LVMH Moët Hennessy Louis Vuitton SA（高級品、フランス）、AstraZeneca PLC（医薬品、イギリス）、SAP SE（ソフトウェア、ドイツ）、Sanofi（医薬品、フランス）、を指します。

○ 1 万口当たりの費用明細

(2025年 6 月21日～2025年12月22日)

項 目	第7期～第8期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 信 託 報 酬 (投 信 会 社) (販 売 会 社) (受 託 会 社)	円 6 (2) (2) (1)	% 0.050 (0.021) (0.021) (0.008)	(a) 信託報酬＝作成期中の平均基準価額×信託報酬率 委託した資金の運用の対価 交付運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理、 購入後の情報提供等の対価 運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
(b) 売買委託手数料 (株 式)	30 (30)	0.259 (0.259)	(b) 売買委託手数料＝作成期中の売買委託手数料÷作成期中の平均受益権口数 ※売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
(c) 有価証券取引税 (株 式)	37 (37)	0.313 (0.313)	(c) 有価証券取引税＝作成期中の有価証券取引税÷作成期中の平均受益権口数 ※有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
(d) そ の 他 費 用 (保 管 費 用) (監 査 費 用) (印 刷) 合 計	2 (2) (0) (0) 75	0.020 (0.015) (0.002) (0.003) 0.642	(d) その他費用＝作成期中のその他費用÷作成期中の平均受益権口数 保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び資金の送金・資産の移転等に要する費用 監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用 開示資料等の作成・印刷費用等
作成期中の平均基準価額は、11,701円です。			

(注1) 作成期中の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注2) 消費税は報告日の税率を採用しています。

(注3) 項目ごとに円未満は四捨五入しています。

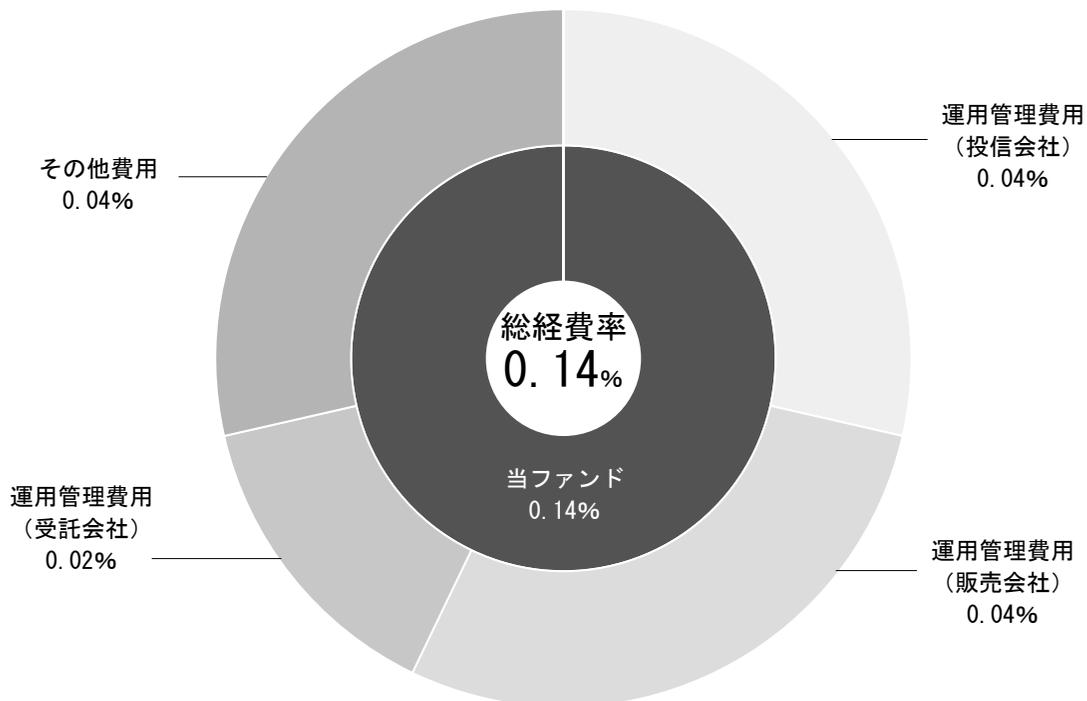
(注4) 売買委託手数料、有価証券取引税及びその他費用は、当ファンドが組入れているマザーファンドが支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。

(注5) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、小数点第3位未満を四捨五入しています。

(参考情報)

○総経費率

当作成期中の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を除く。）を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した**総経費率（年率）は0.14%です。**



(注1) 上記費用は、1万円当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注2) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を含みません。

(注3) 各比率は、年率換算した値です。なお、四捨五入の関係により、合計が一致しない場合があります。

(注4) 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

○売買及び取引の状況

(2025年6月21日～2025年12月22日)

親投資信託受益証券の設定、解約状況

銘柄	第7期～第8期			
	設定		解約	
	口数	金額	口数	金額
SBI欧州高配当株式マザーファンド	千口 6,686,554	千円 8,585,460	千口 2,538,206	千円 3,222,920

(注) 単位未満は切捨て。

○株式売買比率

(2025年6月21日～2025年12月22日)

株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

項目	第7期～第8期	
	SBI欧州高配当株式マザーファンド	
(a) 当学期中の株式売買金額	35,861,313千円	
(b) 当学期中の平均組入株式時価総額	19,573,090千円	
(c) 売買高比率 (a) / (b)	1.83	

(注) (b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均。

○利害関係人との取引状況等

(2025年6月21日～2025年12月22日)

該当事項はありません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

○組入資産の明細

(2025年12月22日現在)

親投資信託残高

銘柄	第3作成期末		第4作成期末	
	口数	金額	口数	評価額
SBI欧州高配当株式マザーファンド	千口 14,586,770	千円 18,735,119	千口 26,557,031	千円 26,557,031

(注) 単位未満は切捨て。

マザーファンドにおける組入資産の明細につきましては、後述のマザーファンドの「運用報告書」をご参照ください。

○投資信託財産の構成

(2025年12月22日現在)

項 目	第4作成期末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
S B I 欧州高配当株式マザーファンド	26,557,031	99.7
コ ー ル ・ ロ ー ン 等 、 そ の 他	72,961	0.3
投 資 信 託 財 産 総 額	26,629,992	100.0

(注1) 評価額の単位未満は切捨て。

(注2) S B I 欧州高配当株式マザーファンドにおいて、当作成期末における外貨建て純資産 (25,404,605千円) の投資信託財産総額 (27,086,521千円) に対する比率は93.8%です。

(注3) 外貨建て資産は、当作成期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、12月22日における円換算レートは、1ユーロ=184.60円、1ポンド=211.04円、1スイスフラン=198.34円、1スウェーデンクローナ=17.01円、1ノルウェークローネ=15.57円、1デンマーククローネ=24.71円。

○特定資産の価格等の調査

該当事項はありません。

○資産、負債、元本及び基準価額の状況

項 目	第7期末	第8期末
	2025年9月22日現在	2025年12月22日現在
	円	円
(A) 資産	21,174,599,218	26,629,992,856
コール・ローン等	15,227	21,273
SBI欧州高配当株式マザーファンド(評価額)	21,104,463,991	26,557,031,583
未収入金	70,120,000	72,940,000
(B) 負債	380,968,849	427,670,655
未払収益分配金	305,366,253	348,070,824
未払解約金	70,104,887	72,938,405
未払信託報酬	4,827,113	5,724,842
その他未払費用	670,596	936,584
(C) 純資産総額(A-B)	20,793,630,369	26,202,322,201
元本	17,962,720,767	20,474,754,388
次期繰越損益金	2,830,909,602	5,727,567,813
(D) 受益権総口数	17,962,720,767口	20,474,754,388口
1万口当たり基準価額(C/D)	11,576円	12,797円

<注記事項（運用報告書作成時には監査未了）>

（貸借対照表関係）

作成期首元本額 15,471,397,672円

第7～8期中追加設定元本額 7,518,455,955円

第7～8期中一部解約元本額 2,515,099,239円

○損益の状況

項 目	第7期	第8期
	2025年6月21日～2025年9月22日	2025年9月23日～2025年12月22日
	円	円
(A) 有価証券売買損益	1,559,044,352	2,625,748,456
売買益	1,638,242,477	2,703,098,242
売買損	△ 79,198,125	△ 77,349,786
(B) 信託報酬等	△ 5,497,709	△ 5,990,830
(C) 当期損益金(A+B)	1,553,546,643	2,619,757,626
(D) 前期繰越損益金	722,046,009	1,839,041,811
(E) 追加信託差損益金	860,683,203	1,616,839,200
(配当等相当額)	(892,149,254)	(1,431,789,701)
(売買損益相当額)	(△ 31,466,051)	(185,049,499)
(F) 計(C+D+E)	3,136,275,855	6,075,638,637
(G) 収益分配金	△ 305,366,253	△ 348,070,824
次期繰越損益金(F+G)	2,830,909,602	5,727,567,813
追加信託差損益金	860,683,203	1,616,839,200
(配当等相当額)	(899,309,464)	(1,452,819,323)
(売買損益相当額)	(△ 38,626,261)	(164,019,877)
分配準備積立金	1,970,226,399	4,110,728,613

(注1) 損益の状況の中で(A)有価証券売買損益は各期末の評価換えによるものを含みます。

(注2) 損益の状況の中で(B)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

(注3) 損益の状況の中で(E)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注4) 第7期計算期間末における費用控除後の配当等収益(111,691,628円)、費用控除後の有価証券等損益額(1,441,855,015円)、信託約款に規定する収益調整金(899,309,464円)および分配準備積立金(722,046,009円)より分配対象収益は3,174,902,116円(10,000口当たり1,767円)であり、うち305,366,253円(10,000口当たり170円)を分配金額としております。

(注5) 第8期計算期間末における費用控除後の配当等収益(381,390,020円)、費用控除後の有価証券等損益額(2,238,367,606円)、信託約款に規定する収益調整金(1,616,839,200円)および分配準備積立金(1,839,041,811円)より分配対象収益は6,075,638,637円(10,000口当たり2,967円)であり、うち348,070,824円(10,000口当たり170円)を分配金額としております。

第2期 運用報告書

(決算日 2025年12月22日)

S B I 欧州高配当株式マザーファンド

受益者のみなさまへ

S B I 欧州高配当株式マザーファンドの第2期（2024年12月21日から2025年12月22日まで）の運用状況をご報告申し上げます。

当マザーファンドの仕組みは、次の通りです。

運 用 方 針	主として欧州の株式 [*] に投資し、中長期的に信託財産の成長をめざして運用を行います。 ※欧州の金融商品取引所に上場（これに準ずるものを含みます。）されている株式ならびに上場することが確認できる株式をいいます。
主 要 投 資 対 象	欧州の株式を主要投資対象とします。
組 入 制 限	株式への投資割合には制限を設けません。 外貨建て資産への投資割合には制限を設けません。 新株引受権証券および新株予約権証券への投資割合は、取得時において信託財産の純資産総額の20%以内とします。 投資信託証券（上場投資信託証券を除きます。）への投資割合は、信託財産の純資産総額の5%以下とします。

○設定以来の運用実績

決算期	基準価額		株式 組入比率	純資産 総額
		期中 騰落率		
(設定日) 2024年2月28日	円 10,000	% —	% —	百万円 5,860
1期(2024年12月20日)	10,240	2.4	94.1	12,583
2期(2025年12月22日)	14,175	38.4	92.4	26,859

(注1) 設定日の基準価額は、設定時の価額です。

(注2) 設定日の純資産は、設定元本を表示しています。

(注3) 当マザーファンドは欧州の株式に投資し、中長期的に信託財産の成長をめざして運用を行うため、ベンチマークはありません。また適当な参考指数もないことから、参考指数等も記載していません。

○当期中の基準価額と市況等の推移

年月日	基準価額		株式 組入比率
		騰落率	
(期首) 2024年12月20日	円 10,240	% —	% 94.1
12月末	10,329	0.9	93.6
2025年1月末	10,626	3.8	93.4
2月末	10,771	5.2	93.4
3月末	11,036	7.8	93.5
4月末	10,834	5.8	92.5
5月末	11,449	11.8	94.5
6月末	11,884	16.1	94.9
7月末	12,242	19.6	94.7
8月末	12,437	21.5	94.0
9月末	12,721	24.2	94.9
10月末	13,217	29.1	94.3
11月末	13,689	33.7	93.7
(期末) 2025年12月22日	14,175	38.4	92.4

(注1) 騰落率は期首比です。

(注2) 当マザーファンドは欧州の株式に投資し、中長期的に信託財産の成長をめざして運用を行うため、ベンチマークはありません。また適当な参考指数もないことから、参考指数等も記載していません。

■ 当期の運用状況と今後の運用方針（2024年12月21日から2025年12月22日まで）

○ 基準価額等の推移



当マザーファンドの基準価額は期首10,240円から始まったあと、期末には14,175円となりました。期を通じて騰落率は+38.4%となりました。

	期首	期中高値	期中安値	期末
日付	2024/12/20	2025/12/22	2025/4/10	2025/12/22
基準価額 (円)	10,240	14,175	9,645	14,175

○投資環境

<欧州株式市場>

(2024年12月21日～2025年6月20日)

欧州株式市場は上昇しました。ブルームバーグ欧州先進国市場500トータルリターン（ネット）指数は1,220近辺（ユーロベース）で始まりました。期初からしばらくは、フランスの政局混乱、米トランプ政権下での関税への懸念などがマイナス材料、中国景気刺激策による中国経済回復への期待や、米欧利下げへの期待がプラス材料となり、レンジ相場でした。2025年1月は、欧州中央銀行（ECB）の利下げが支援材料となり上昇しました。2月は、欧州連合（EU）の防衛費拡大、ロシア・ウクライナ間の和平への期待、ECBの利下げ期待などから上昇しました。3月月初は、好調な決算等を背景に史上最高値を更新しましたが、米トランプ政権発の貿易戦争への懸念などから下落しました。4月は、2日にトランプ政権の「相互関税」が発表され、世界的な景気後退も懸念される事態となり、欧州市場も続落しました。9日に同措置の90日間停止が発表され反転しました。

5月は、米トランプ政権の関税政策の緩和期待が強まり堅調に推移しました。6月は、上旬は欧州中央銀行（ECB）の利下げが好材料となり上昇しましたが、イスラエルとイランの交戦、さらには米国のイラン核施設への攻撃、米国を巡る貿易協議への期待感が後退したことなどから下落しました。

(2025年6月21日～2025年12月22日)

欧州市場は上昇しました。ブルームバーグ欧州先進国市場500トータルリターン（ネット）指数で見て1,750近辺（ユーロベース）で始まりました。イスラエル、米国のイラン攻撃を受けたリスク回避の株式売りに下落したものの、イラン、イスラエルは停戦に至りました。さらにECBが利下げをストップしたこと、北大西洋条約機構（NATO）による防衛支出目標の引き上げなどが続き、好感し持ち直しました。米欧関税交渉が進展し相互関税率も当初の予告より下がりました。一方、ECBのタカ派的な姿勢がマイナス材料となりました。その後、2025年8月ごろから、相互関税率の改善、米連邦準備制度理事会（FRB）への利下げ期待、米株高、米中貿易摩擦の緩和への期待、などがプラス材料、フランス政局をめぐる懸念、米トランプ政権のFRB理事解任騒動、米中貿易摩擦激化への懸念などがマイナス材料となり、相場は上下を繰り返しながら徐々に下値を切り上げる動きとなりました。10月半ばごろから米関税による世界景気への悪影響が懸念されたこと、FRBの利下げペースの鈍化懸念、AI関連株バブルへの警戒に、米政府機関閉鎖問題、などからリスク回避が強まり、値動きが大きくなるなか軟調となりました。しかしながら、FRB当局者の発言や弱めの経済指標などから米利下げ期待が高まり11月末にかけて株価にも復調が見られました。世界的に株が買われ反発基調となり、ブルームバーグ欧州先進国市場500トータルリターン（ネット）指数は1,930近辺（ユーロベース）となりました。

<為替市場>

(2024年12月21日～2025年6月20日)

ユーロは1ユーロ163円台で始まり、ECBの利下げペースがFRBを上回るとの見方、日銀の利上げ観測などから2025年2月末ごろにかけて155円近辺までユーロ安が進みました。3月は、ドイツの主要政党が防衛費増額やインフラ投資拡大に向けた財政拡張で合意したことなどから、欧州金利の上昇とともに上昇しました。4月は、米政権の相互関税発表を受けて米景気悪化懸念が強まる中、米国の株式・債券・ドルすべてが売られる動きとなり、ユーロは上昇しました。5月は米国価格下げによる過度なドル売りはみられなかったものの、ドルの先安観がく

すぶり、ユーロは上昇しました。6月は、北太西洋条約機構（NATO）による防衛支出目標の引き上げなどを受けて、ユーロは上昇し、168円近辺となりました。

（2025年6月21日～2025年12月22日）

ユーロは、対ドルでは、ECBとFRBが同様に金融緩和姿勢であったこと、などから米国の相互関税を巡る姿勢の変化などに上下しましたが、概ね1ユーロ1.14ドルから1.18ドル台でのレンジ推移となりました。このような環境下、ユーロ／円レートは168円台で始まり、9月ごろまでは政局をめぐる不透明感から日銀の利上げ観測が後退したこと、10月以降は景気重視とみられる高市政権の経済政策を巡り日銀の利上げ観測の後退が続いたこと、12月に日銀は利上げしたものの、インフレ上昇の後追的な利上げであることなども背景として、ユーロ高／円安傾向が続き、184円台で期末を迎えました。

○当ファンドのポートフォリオ

（2024年12月21日～2025年6月20日）

株価の上昇やユーロ高／円安を背景に、基準価額は上昇しました。プラスに貢献した銘柄として、ユーロ圏金利低下の恩恵が期待されたオーストリアのBAWAGグループ、業績改善への期待が続く仏エンジーなどがプラスに寄与しました。一方、減肥薬を巡る競争激化への懸念などから下げたノボ・ノルディスク、トランプ関税や米中緊張の悪影響への懸念などから下げたフランスのLVMHモエヘネシー・ルイヴィトンの保有などがマイナスに影響しました。

イタリアの銀行株、インフラ関連株、ドイツのラインメタル、シーメンス・エナジー、イギリスのロールス・ロイス・ホールディングスなどの防衛、インフラ関連銘柄などを追加しました。

セクターでは、配当利回り水準等勘案して、銀行、資本財・サービスなどのウェイトを増やし、生活必需品、通信サービスなどのウェイトを減らしました。国別ではドイツ、イタリアなどのウェイトを増やし、イギリスなどのウェイトを減らしました。当作成期、欧州株は、利下げや防衛支出、インフラ支出拡大などへの期待感などから堅調に推移しました。

（2025年6月21日～2025年12月22日）

株価の上昇やユーロ高／円安を背景に、基準価額は上昇しました。プラスに貢献した銘柄として、景気堅調なアイルランドのアイルランド銀行グループ、中・東欧ビジネスの拡大などから好業績が期待されたオーストリアのエアステ・グループバンク、ベルギーのKBCグループなどが、プラスに寄与しました。一方、減肥薬を巡る競争激化への懸念などから下げたノボ・ノルディスク、AI導入進展による悪影響が懸念されたソフトウェアのSAP、国外事業の不振が懸念された英アドミラル・グループ、などがマイナスに影響しました。

イタリアの金融株、資源株、英国の金融株、REITなどを追加しました。

セクターでは、配当利回り水準等勘案して、一般消費財・サービスなどのウェイトを増やし、金融、資本財・サービスなどのウェイトを減らしました。国別ではドイツ、などのウェイトを減らし、イタリア、英国などのウェイトを増やしました。当期、欧州株は、トランプ関税はマイナス要因であったものの、防衛支出、インフラ支出拡大などへの期待感などから堅調に推移しました。

○当ファンドのベンチマークとの差異

当マザーファンドは欧州の株式に投資し、中長期的に信託財産の成長をめざして運用を行うため、ベンチマークはありません。また適当な参考指数もないことから、参考指数等も記載していません。

○今後の運用方針

トランプ政権の「相互関税」は、最初の提示に比べて引き下げられるケースが多く、「解放の日」当時と比べると市場の反応は小さくなっております。景気、企業業績、金利等の要因とともに相場の材料として定番化しております。ただし、自由な国際貿易市場に変化が見られましたので、今後、貿易にとどまらず国際的な資本移動、国際通貨価値、国際協調と言った分野への波及に留意しております。目下、関税について、市場の関心は、関税コストが最終消費者（米国民）へどの程度、いつ転嫁されるかに移っております。経済面で、米国のインフレ上昇、消費低下などによる景気悪化・後退、米国の関税引き上げの対象となる国々の景気減速・後退等の間接的な影響も懸念されております。関税引き上げによる影響は、企業の関税引き上げ分の価格転嫁、売上の変化等個別要因が大きく、企業の業績見通し発表を織り込むプロセスが続くと考えられます。貿易以外の分野への間接的な影響も、具体的な影響度を測るには時間を要すると考えられます。「相互関税」、ECBやFRBの金融政策動向も相互関税の影響を見極めながら進められると予想されますので、不確実性、複雑性が高まり、先行き見通しの不透明感が長期にわたり継続する可能性が高まった状況が続いております。依然として、ウクライナ情勢、欧州連合（EU）主要国の財政支出拡大、中国の景気動向なども材料として注目されております。こうした様々な材料を注視してまいりたいと考えております。また、足元。トランプ政権の関税措置を巡る訴訟や米中関係の緊張なども注目されており、注視しております。金融緩和基調のなか、投資家資金は大型ハイテク株とAI関連を中心としたテーマ株に向かっており、引き続き動向に注意したいと考えます。

私どもは、引き続き、欧州の高配当利回りの組入を中心として、GRANOLAS[※]など成長性の高い銘柄、増配が期待される銘柄などへも投資し、インカムゲイン（分配）の獲得に加えて株価上昇（成長）も獲得したいと考えております。

※GRANOLAS

欧州株式市場の上昇の牽引役と目される、高く安定した成長性、強固な財務基盤、良好な配当利回りなどを特徴とする11企業。GlaxoSmithKline(医薬品、イギリス)、Roche Holding AG(医薬品、スイス)、ASML Holding NV(半導体製造装置、オランダ)、Nestle SA(食品、スイス)、Novartis AG(医薬品、スイス)、Novo Nordisk A/S(医薬品、デンマーク)、L'Oreal S.A.(化粧品、フランス)、LVMH Moet Hennessy Louis Vuitton SA(高級品、フランス)、AstraZeneca PLC(医薬品、イギリス)、SAP SE(ソフトウェア、ドイツ)、Sanofi(医薬品、フランス)、を指します。

○1万口当たりの費用明細

(2024年12月21日～2025年12月22日)

項 目	当 期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 売買委託手数料 (株 式)	68 (68)	0.579 (0.579)	(a) 売買委託手数料＝期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数 ※売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
(b) 有価証券取引税 (株 式)	64 (64)	0.540 (0.540)	(b) 有価証券取引税＝期中の有価証券取引税÷期中の平均受益権口数 ※有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
(c) そ の 他 費 用 (保 管 費 用)	4 (4)	0.032 (0.032)	(c) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数 保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び資金の送金・資産の移転等に要する費用
(そ の 他)	(0)	(0.000)	信託事務の処理等に要するその他費用
合 計	136	1.151	
期中の平均基準価額は、11,769円です。			

(注1) 期中の費用(消費税等のかかるものは消費税等を含む)は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注2) 項目ごとに円未満は四捨五入しています。

(注3) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

○売買及び取引の状況

(2024年12月21日～2025年12月22日)

株 式

		買 付		売 付		
		株 数	金 額	株 数	金 額	
外 国	ユ ロ	ド イ ツ	百株 3,829	千ユーロ 22,154	百株 2,552 (-)	千ユーロ 16,333 (70)
		イ タ リ ア	23,845	20,545	11,144	9,305
		フ ラ ン ス	11,029	48,707	8,722 (-)	34,293 (4)
		オ ラ ン ダ	2,626	6,308	1,133	3,305
		ス ペ イ ン	51,245 (704)	28,058 (2,040)	35,604 (370)	23,404 (2,040)
		ベ ル ギ ー	1,658	9,040	1,565	8,414
		オ ー ス ト リ ア	710	4,402	714 (-)	4,840 (156)
		ル ク セ ン ブ ル ク	43	293	43	248
		フ ィ ン ラ ン ド	3,078	4,328	2,293	3,061
		ア イ ル ラ ン ド	6,390	7,967	4,562	5,949
		ポ ル ト ガ ル	-	-	969	281

		買 付		売 付	
		株 数	金 額	株 数	金 額
外 国	イ ギ リ ス	百株 51,120	千ポンド 33,086	百株 68,138	千ポンド 31,831
	ス イ ス	百株 721 (-)	千スイスフラン 8,435 (0.00001)	百株 517 (-)	千スイスフラン 5,502 (3)
	ス ウ ェ ー デ ン	百株 1,670	千スウェーデンクローナ 46,663	百株 1,265	千スウェーデンクローナ 29,533
	ノ ル ウ ェ ー	百株 7,035	千ノルウェークローネ 134,595	百株 7,629	千ノルウェークローネ 150,681
	デ ン マ ー ク	百株 310	千デンマーククローネ 11,760	百株 175	千デンマーククローネ 6,667

(注1) 金額は受渡し代金。

(注2) 単位未満は切捨て。

(注3) ()内は株式分割、予約権行使、合併等による増減分で、上段の数字には含まれていません。

○株式売買比率

(2024年12月21日～2025年12月22日)

株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

項 目	当 期
(a) 期 中 の 株 式 売 買 金 額	65,571,188千円
(b) 期 中 の 平 均 組 入 株 式 時 価 総 額	16,166,582千円
(c) 売 買 高 比 率 (a) / (b)	4.05

(注1) (b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均。

(注2) 単位未満は切捨て。

○利害関係人との取引状況等

(2024年12月21日～2025年12月22日)

該当事項はありません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

○組入資産の明細

(2025年12月22日現在)

外国株式

銘柄	期首 (前期末)	当 期 末			業 種 等	
	株 数	株 数	評 価 額			
			外貨建金額	邦貨換算金額		
(ユーロ・・・ドイツ)	百株	百株	千ユーロ	千円		
DHL GROUP	100	266	1,244	229,818	運輸	
SAP SE	128	92	1,936	357,461	ソフトウェア・サービス	
E.ON SE	—	833	1,328	245,256	公益事業	
BASF SE	—	94	411	76,031	素材	
HEIDELBERG MATERIALS AG	72	78	1,731	319,667	素材	
ALLIANZ SE-REG	26	22	865	159,765	保険	
RHEINMETALL AG	—	7	1,230	227,140	資本財	
VOLKSWAGEN AG	12	61	647	119,573	自動車・自動車部品	
MERCEDES-BENZ GROUP AG	73	73	437	80,826	自動車・自動車部品	
SIEMENS AG-REG	43	93	2,216	409,255	資本財	
BAYERISCHE MOTOREN WERKE AG	34	74	693	128,026	自動車・自動車部品	
PORSCHE AUTOMOBIL HLDG-PRF	19	19	77	14,354	自動車・自動車部品	
SIEMENS ENERGY AG	—	200	2,414	445,700	資本財	
DAIMLER TRUCK HOLDING AG	270	139	521	96,305	資本財	
小 計	株数・金額	781	2,058	15,759	2,909,185	
	銘柄数<比率>	10	14	—	<10.8%>	
(ユーロ・・・イタリア)	百株	百株	千ユーロ	千円		
INTESA SANPAOLO	—	5,530	3,270	603,815	銀行	
ENEL SPA	1,776	1,309	1,143	211,147	公益事業	
ENI SPA	—	1,120	1,781	328,926	エネルギー	
SNAM SPA	—	226	127	23,574	公益事業	
UNIPOL ASSICURAZIONI SPA	—	353	719	132,871	保険	
BANCA MONTE DEI PASCHI SIENA	—	1,136	1,015	187,400	銀行	
SAIPEM SPA	—	3,474	825	152,447	エネルギー	
UNICREDIT SPA	—	341	2,407	444,485	銀行	
POSTE ITALIANE SPA	—	984	2,117	390,892	保険	
小 計	株数・金額	1,776	14,477	13,410	2,475,561	
	銘柄数<比率>	1	9	—	<9.2%>	
(ユーロ・・・フランス)	百株	百株	千ユーロ	千円		
VEOLIA ENVIRONNEMENT	—	95	280	51,731	公益事業	
L'OREAL	1	25	943	174,092	家庭用品・パーソナル用品	
LVMH MOET HENNESSY LOUIS VUI	14	27	1,761	325,230	耐久消費財・アパレル	
SCHNEIDER ELECTRIC SE	84	67	1,591	293,706	資本財	
ORANGE	1,237	771	1,073	198,207	電気通信サービス	
SANOFI	86	152	1,258	232,337	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス	

銘柄		期首 (前期末)	当 期 末			業 種 等
		株 数	株 数	評 価 額		
				外貨建金額	邦貨換算金額	
(ユーロ・・・フランス)		百株	百株	千ユーロ	千円	
SODEXO SA		—	1,628	7,161	1,322,091	消費者サービス
AXA SA		171	217	897	165,716	保険
CREDIT AGRICOLE SA		191	208	366	67,714	銀行
BNP PARIBAS		98	225	1,816	335,411	銀行
ENGIE		790	977	2,177	401,989	公益事業
TOTALENERGIES SE		93	343	1,916	353,747	エネルギー
SCOR SE		—	207	586	108,235	保険
VINCI SA		20	64	778	143,637	資本財
GAZTRANSPORT ET TECHNIGA SA		105	104	1,635	301,936	エネルギー
MICHELIN (CGDE)		163	176	499	92,299	自動車・自動車部品
AMUNDI SA		—	72	500	92,333	金融サービス
小 計	株数・金額	3,059	5,366	25,246	4,660,420	
	銘柄数<比率>	13	17	—	<17.4%>	
(ユーロ・・・オランダ)		百株	百株	千ユーロ	千円	
AIRBUS SE		50	31	613	113,264	資本財
ASML HOLDING NV		26	40	3,636	671,233	半導体・半導体製造装置
FERRARI NV		7	7	253	46,717	自動車・自動車部品
STELLANTIS NV		380	934	926	170,943	自動車・自動車部品
SIGNIFY NV		—	260	530	97,864	資本財
ING GROEP NV		376	1,059	2,534	467,908	銀行
小 計	株数・金額	841	2,334	8,493	1,567,931	
	銘柄数<比率>	5	6	—	<5.8%>	
(ユーロ・・・スペイン)		百株	百株	千ユーロ	千円	
BANCO BILBAO VIZCAYA ARGENTA		440	321	634	117,198	銀行
SACYR SA		—	1,865	710	131,194	資本財
REPSOL SA		126	1,159	1,808	333,870	エネルギー
BANCO SANTANDER SA		862	1,397	1,393	257,160	銀行
TELEFONICA SA		12,624	21,690	7,418	1,369,408	電気通信サービス
BANCO DE SABADELL SA		—	2,242	766	141,522	銀行
CAIXABANK SA		659	2,136	2,224	410,600	銀行
IBERDROLA SA		1,061	816	1,487	274,515	公益事業
INDUSTRIA DE DISENO TEXTIL		85	—	—	—	一般消費財・サービス流通・小売り
AENA SME SA		—	308	727	134,386	運輸
XXXAENA SME SA		101	—	—	—	運輸
小 計	株数・金額	15,963	31,938	17,171	3,169,857	
	銘柄数<比率>	8	9	—	<11.8%>	

銘柄		期首 (前期末)	当 期 末			業 種 等
		株 数	株 数	評 価 額		
				外貨建金額	邦貨換算金額	
(ユーロ・・・ベルギー)		百株	百株	千ユーロ	千円	
KBC GROUP NV		154	180	2,020	373,023	銀行
SOLVAY SA		23	—	—	—	素材
AGEAS		—	90	531	98,186	保険
小 計	株 数 ・ 金 額	177	270	2,552	471,209	
	銘柄数<比率>	2	2	—	<1.8%>	
(ユーロ・・・オーストリア)		百株	百株	千ユーロ	千円	
OMV AG		78	329	1,529	282,259	エネルギー
ERSTE GROUP BANK AG		459	302	3,065	565,975	銀行
BAWAG GROUP AG		312	213	2,668	492,600	銀行
小 計	株 数 ・ 金 額	850	846	7,263	1,340,835	
	銘柄数<比率>	3	3	—	<5.0%>	
(ユーロ・・・フィンランド)		百株	百株	千ユーロ	千円	
NORDEA BANK ABP		384	1,169	1,850	341,607	銀行
小 計	株 数 ・ 金 額	384	1,169	1,850	341,607	
	銘柄数<比率>	1	1	—	<1.3%>	
(ユーロ・・・アイルランド)		百株	百株	千ユーロ	千円	
BANK OF IRELAND GROUP PLC		492	2,145	3,528	651,413	銀行
AIB GROUP PLC		680	855	794	146,642	銀行
小 計	株 数 ・ 金 額	1,173	3,001	4,323	798,055	
	銘柄数<比率>	2	2	—	<3.0%>	
(ユーロ・・・ポルトガル)		百株	百株	千ユーロ	千円	
EDP SA		969	—	—	—	公益事業
小 計	株 数 ・ 金 額	969	—	—	—	
	銘柄数<比率>	1	—	—	<—%>	
ユーロ計	株 数 ・ 金 額	25,978	61,463	96,070	17,734,664	
	銘柄数<比率>	46	63	—	<66.0%>	
(イギリス)		百株	百株	千ポンド	千円	
BRITISH LAND CO PLC		—	3,092	1,198	252,948	エクイティ不動産投資信託 (REIT)
BRITISH AMERICAN TOBACCO PLC		1,479	467	1,980	417,893	食品・飲料・タバコ
IMPERIAL BRANDS PLC		514	332	1,057	223,190	食品・飲料・タバコ
HSBC HOLDINGS PLC		2,429	1,351	1,577	332,901	銀行
RIO TINTO PLC		—	197	1,154	243,613	素材
ASTRAZENECA PLC		96	179	2,458	518,870	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
BT GROUP PLC		29,575	3,032	556	117,353	電気通信サービス
INTERTEK GROUP PLC		—	48	226	47,760	商業・専門サービス
ADMIRAL GROUP PLC		—	175	558	117,819	保険

銘柄	期首 (前期末)	当 期 末				業 種 等
		株 数	株 数	評 価 額		
				外貨建金額	邦貨換算金額	
(イギリス)	百株	百株	千ポンド	千円		
LONDON STOCK EXCHANGE GROUP	—	25	224	47,277	金融サービス	
HARGREAVES LANSDOWN PLC	93	—	—	—	金融サービス	
RELX PLC	91	—	—	—	商業・専門サービス	
GLENCORE PLC	575	—	—	—	素材	
SEGRO PLC	—	676	474	100,116	エクイティ不動産投資信託 (REIT)	
ROLLS-ROYCE HOLDINGS PLC	—	852	996	210,375	資本財	
NATIONAL GRID PLC	1,121	1,609	1,837	387,833	公益事業	
TRITAX BIG BOX REIT PLC	—	3,172	473	99,907	エクイティ不動産投資信託 (REIT)	
VODAFONE GROUP PLC	9,843	12,256	1,183	249,817	電気通信サービス	
GSK PLC	—	555	1,011	213,551	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス	
ANGLO AMERICAN PLC	—	457	1,335	281,837	素材	
JOHNSON MATTHEY PLC	—	320	690	145,666	素材	
小 計	株数・金額	45,823	28,805	18,995	4,008,735	
	銘柄数<比率>	10	18	—	<14.9%>	
(スイス)	百株	百株	千スイスフラン	千円		
NOVARTIS AG-REG	152	214	2,325	461,191	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス	
ROCHE HOLDING AG-GENUSSCHEIN	42	75	2,468	489,555	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス	
NESTLE SA-REG	39	266	2,103	417,152	食品・飲料・タバコ	
SWATCH GROUP AG/THE-BR	3	—	—	—	耐久消費財・アパレル	
SWISS RE AG	83	—	—	—	保険	
CIE FINANCIERE RICHEMO-A REG	12	66	1,121	222,348	耐久消費財・アパレル	
UBS GROUP AG-REG	84	—	—	—	金融サービス	
小 計	株数・金額	419	623	8,017	1,590,248	
	銘柄数<比率>	7	4	—	<5.9%>	
(スウェーデン)	百株	百株	千スウェーデンクローナ	千円		
SWEDBANK AB - A SHARES	251	610	19,288	328,105	銀行	
VOLVO AB-B SHS	226	271	7,995	135,997	資本財	
小 計	株数・金額	478	882	27,284	464,103	
	銘柄数<比率>	2	2	—	<1.7%>	
(ノルウェー)	百株	百株	千ノルウェークローネ	千円		
TELENOR ASA	1,248	905	12,934	201,384	電気通信サービス	
EQUINOR ASA	235	395	9,181	142,950	エネルギー	
AKER BP ASA	245	469	11,520	179,378	エネルギー	
SALMAR ASA	202	—	—	—	食品・飲料・タバコ	
VEIDEKKE ASA	—	126	2,212	34,442	資本財	
DNB BANK ASA	967	408	11,456	178,377	銀行	
小 計	株数・金額	2,898	2,305	47,304	736,534	
	銘柄数<比率>	5	5	—	<2.7%>	

銘柄	期首 (前期末)	当 期 末			業 種 等
		株 数	株 数	評 価 額	
				外貨建金額	
(デンマーク) NOVO NORDISK A/S-B	百株 232	百株 367	千デンマーククローネ 11,388	千円 281,416	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
小 計	株 数 ・ 金 額	232	367	11,388	281,416
	銘柄数<比率>	1	1	—	<1.0%>
合 計	株 数 ・ 金 額	75,829	94,447	—	24,815,703
	銘柄数<比率>	71	93	—	<92.4%>

(注1) 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

(注2) 邦貨換算金額欄の<>内は、純資産総額に対する各国別株式評価額の比率です。

(注3) 株数・評価額の単位未満は切捨て。

(注4) -印は組入れなし。

○投資信託財産の構成

(2025年12月22日現在)

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
株 式	千円 24,815,703	% 91.6
コ ー ル ・ ロ ー ン 等 、 そ の 他	2,270,818	8.4
投 資 信 託 財 産 総 額	27,086,521	100.0

(注1) 評価額の単位未満は切捨て。

(注2) 当期末における外貨建て純資産 (25,404,605千円) の投資信託財産総額 (27,086,521千円) に対する比率は93.8%です。

(注3) 外貨建て資産は、当期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により円換算したものです。なお、12月22日における円換算レートは、1ユーロ=184.60円、1ポンド=211.04円、1スイスフラン=198.34円、1スウェーデンクローナ=17.01円、1ノルウェークローネ=15.57円、1デンマーククローネ=24.71円です。

○特定資産の価格等の調査

該当事項はありません。

○資産、負債、元本及び基準価額の状況 (2025年12月22日現在)

項 目	当 期 末
(A)資 産	27,086,521,184円
コール・ローン等	2,132,628,944
株 式 (評 価 額)	24,815,703,234
未 収 配 当 金	138,163,879
未 収 利 息	25,127
(B)負 債	226,931,875
未 払 金	153,291,875
未 払 解 約 金	73,640,000
(C)純 資 産 総 額 (A - B)	26,859,589,309
元 本	18,948,761,185
次 期 繰 越 損 益 金	7,910,828,124
(D)受 益 権 総 口 数	18,948,761,185口
1 万 口 当 ち 基 準 価 額 (C / D)	14,175円

<注記事項 (運用報告書作成時には監査未了) >

(貸借対照表関係)

期首元本額	12,289,241,393円
期中追加設定元本額	12,607,075,057円
期中一部解約元本額	5,947,555,265円
期末における元本の内訳	
SB I 欧州高配当株式 (分配) ファンド (年4回決算型)	18,735,119,283円
SB I 欧州高配当株式ファンド (年1回決算型)	213,641,902円

○損益の状況 (2024年12月21日～2025年12月22日)

項 目	当 期
(A)配 当 等 収 益	1,261,389,086円
受 取 配 当 金	1,258,364,461
受 取 利 息	2,810,088
そ の 他 収 益 金	214,537
(B)有 価 証 券 売 買 損 益	4,862,493,777
売 買 益	6,394,232,353
売 買 損	△1,531,738,576
(C)そ の 他 費 用	△ 5,503,591
(D)当 期 損 益 金 (A + B + C)	6,118,379,272
(E)前 期 繰 越 損 益 金	294,698,644
(F)追 加 信 託 差 損 益 金	2,440,274,943
(G)解 約 差 損 益 金	△ 942,524,735
(H) 計 (D + E + F + G)	7,910,828,124
次 期 繰 越 損 益 金 (H)	7,910,828,124

(注1) 損益の状況の中で(B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

(注2) 損益の状況の中で(F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注3) 損益の状況の中で(G)解約差損益金とあるのは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。